

県教育長メッセージ

～ 復帰50周年を迎えて ～

おきなわ ねんまえ さき たいせん くに ゆいいつ
沖縄は、77年前の先の大戦においてわが国で唯一の
じゅうみん ま こ ちじょうせん ば おお どうと じんめい うしな
住民を巻き込んだ地上戦の場となり、多くの尊い人命が失
われました。 しゅうせんご ねんかん にほんこく き はな
われしました。 終戦後は27年間にわたり日本国から切り離
され、 ねん がつ にち べいこく しせいけん しゅうしふ
1972年5月15日、米国による施政権に終止符
がうたれ、おきなわ にほん ふっき
沖縄は日本に復帰しました。

ふっき しゅうねん ふしめ い わたし へいわ ききゅう
復帰50周年の節目に生きる私たちは、平和を希求する
おきなわ ひ つ
「沖縄のころ・チムグクル」を引き継ぐとともに、よりよ
みらい そうぞう か はし にほん せかい
い未来を創造する架け橋となるため、日本および世界におけ
おきなわ やくわり にんしき おきなわ しんか はってん しこう
る沖縄の役割をあらためて認識し、沖縄の進化・発展を志向
していかなければなりません。

ふっき しゅうねん おか ことし せいき おきなわ にな じどう
復帰50周年を迎える今年、21世紀の沖縄を担う児童
せいと みな せんじん ふっきご おきなわ ふっこう めざ
生徒の皆さんには、先人たちが復帰後、沖縄の復興を目指し
きず あ れきし ふ かえ たが いけん こうかん へいわ
築き上げた歴史を振り返り、お互いに意見を交換し「平和で
ゆた おきなわ じつげん お かんが きかい きたい
豊かな沖縄の実現に向けて」考える機会となることを期待し
ます。

令和4年5月10日（火）

沖縄県教育委員会

教育長 半嶺 満